



## BE6000 対応ソリューションキャパシティ

---

- [BE6000 対応ソリューションキャパシティ \(1 ページ\)](#)

### BE6000 対応ソリューションキャパシティ

このセクションでは、Cisco Business Edition 6000 の同時運用アプリケーション用にサポートされている導入のいくつかの制限について説明します。システム使用率を計画する際は、アプライアンスのオーバーサブスクライブを避けるために、これらの制限内にとどまることが重要です。これらの制限は、BE7000 アプライアンスまたはその他 BE6000 アプライアンス以外のハードウェアで実装する展開には適用されません。

アプリケーション	BE6000 のパフォーマンス制限
Unified Communications Manager	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BE6000S の場合、150 ユーザ / 300 エンドポイント</li> <li>• BE6000M の場合、1000 ユーザ / 1200 エンドポイント</li> <li>• BE6000H の場合、1000 ユーザ / 2500 エンドポイント</li> <li>• 合計 50 の CUCM ロケーション / ゲートウェイ / サイト</li> <li>• 毎時 50 件のエクステンション モビリティのログインまたはログアウト</li> <li>• 50 の保留音セッション / コール</li> <li>• 20 のソフトウェア会議</li> <li>• 250 CTI エンドポイント</li> <li>• BE6000S の場合、150 のプレゼンスが有効になっているユーザ</li> <li>• BE6000M または BE6000H の場合、1000 のプレゼンスが有効になっているユーザ</li> <li>• LDAP 認証および同期</li> <li>• クラスタリング &amp; 冗長性</li> <li>• 5000 の全体 BHCA</li> </ul>
Cisco Unity Connection	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BE6000M の場合、1000 ユーザー / 1000 ボイスメールボックス。</li> <li>• 最大で 6 つの VUI ポートを備えた 24 のボイスメールポート (1000 BHCA ごと)</li> <li>• 500 IMAP セッション</li> <li>• 150 CPCA セッション</li> </ul>
Unified Communications Manager : インスタントメッセージング & プレゼンス サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BE6000M の場合、1000 ユーザー</li> <li>• XMPP ロード</li> <li>• 1 時間ごとに 1 ユーザあたり 20 IM</li> <li>• 1 時間ごとに 1 ユーザあたり 2 回の状態変更</li> <li>• 1 ユーザあたり 20 の連絡先</li> </ul>

アプリケーション	BE6000 のパフォーマンス制限
ユニファイドコンタクトセンターエクスプレス/IP IVR	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 100 エージェント @ 15 BHCA (エージェントごと、BE6000M のみ)</li> <li>• 10 の録音セッション</li> <li>• 100 IVR セッション</li> <li>• 定期的な履歴レポート</li> </ul> <p>詳細については、『Cisco Unified Contact Center Express 設計ガイド』を参照してください。</p>
Cisco Emergency Responder	<p>詳細については、<a href="#">データシート</a>を参照してください。</p>
Cisco Unified Attendant Console	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 最大 50 人のオペレータ</li> <li>• 最大 100 個のキュー</li> <li>• さまざまなキューでの異なる音楽</li> </ul> <p>さまざまな CUxAC エディションの比較。</p>
登録済み Cisco Expressway	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 100 のトラバーサルおよび非トラバーサルコール</li> <li>• 最大 30 個の MCU</li> </ul> <p>詳細については、Cisco Expressway のドキュメントを参照してください。</p>
Cisco TelePresence サーバー仮想マシン	<p>VM あたり 4 個の 10HD ポート</p>
Cisco Paging Server	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1000 ユーザ</li> <li>• 事前に録音またはスケジュールされたブロードキャスト</li> <li>• 通知</li> <li>• 911/緊急通報監視/アラート/録音</li> <li>• 天気に関するアラート</li> <li>• ページンググループごとに 50 人のユーザ</li> </ul>
Cisco Prime Collaboration Provisioning	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BE6000M の場合、1000 ユーザー</li> <li>• BE6000S の 150 の電話または音声端末</li> <li>• BE6000M の 1200 の電話または音声端末</li> </ul>



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。